

だれかに気にしていることを言われて落ち込んだことがありますか？

今日は、「心を強くしよう」というお話をします。

短い歌ですね。でも、「心を強くする」ための、ふかーい意味があるんです。

どんな意味があるか、少し考えてみてください。「心を強くする」という意味です。

この歌詞は、周南市出身の まど・みちおさんという有名な人が作った歌詞です。

この歌詞の、この間に、ふかーい意味が隠されています。この間には、こういう物語があるんです。

ぞうさんは、友達動物たちから、「ぞうさんは、僕たちみんなと違って、お鼻が長いね。変わっているね。」と言われました。「みんなと違う」「変わっている」と言われたぞうさんは、とても悲しい気持ちになって、みんなとの遊びもやめて、お家に帰りました。

お部屋で、悲しんでいるぞうさんのところに、お母さんぞうがやってきました。

ぞうさんは、お母さんぞうに、動物たちから「みんなと違う」「変わっている」と言われたことを話しました。話を聞き終わったお母さんぞうは、ぞうさんにこう言いました。

お母さんぞうから話を聞いたぞうさんは、みんなのところへ戻りました。みんなは、またぞうさんに言いました。「やっぱりぞうさんのお鼻は長いのね。」

ぞうさんは、にっこり笑って言いました。                      そうよ かあさんも ながいのよ

さあ、お母さんぞうは、ぞうさんに何と言ったのでしょうか。

お母さんぞうは、ぞうさんにこう言いました。

「確かに、坊やお鼻はみんなと違って長いよね。でも、その長い鼻で、お水をかけて体を洗ったり、高いところのものをとったり、危ないものから自分を守ったりできるんだよ。だからとっても大拙なものだし、お母さんはこの長い鼻がとっても好きなの。そして坊やお鼻も、とってもカッコいいよ。」

「みんなとちがう」と言われて、恥ずかしい、恥ずかしい、恥ずかしいと思うと、落ち込むしかないよね。でもそこが自分の良い所でもあると思えると、元気・勇気になります。

例えば、      こういわれた時は、      こう考えればいい。      こういわれた時は、      こう考えればいい。

こういう考えを、ポジティブに考えるといえます。こういうふうにポジティブに考えると、

・・・・・・・・心が強くなります。校長先生も、いつもポジティブに考えるように心がけています。

そしてこういうポジティブな考え方を心がけて、今、成功している人が、この人です。

ぜひ、ぞうさんみたいに、大谷翔平選手みたいに、ポジティブな考え方を、心を強くしてください。